



株式会社プロダックス

適合車種	E26系キャラバンDX
品名	スライドフロア

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
取付け前には本書を必ずよくお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
本書に記載以外の車種、誤ったお取り付けによる事故等の責任は負いかねますので
ご了承ください。商品は改良の為予告なく仕様変更する場合があります。

取付説明書の写真や構成図の一部はほかの車種や商品と併用している場合があります。
商品形状や車体形状が実物と異なる場合がありますので予めご了承ください。

製品内容

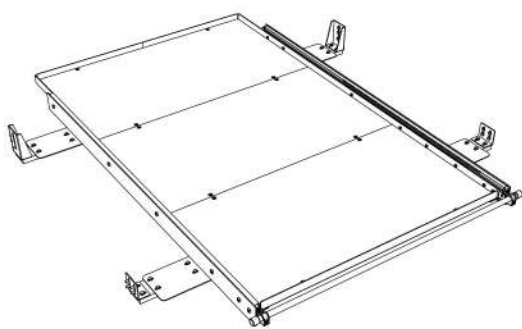
※お客様が購入された商品により形状が一部異なります。

本製品の組み立て設置は必ず2名以上で作業を行ってください。
組立て途中は不安定な状態になりますので、必ず支えながら作業を行ってください。
組立て中に発生した破損、怪我、車体の傷については責任は負いかねます。
本製品の耐荷重は100kgですが、一点に荷重が集中しないよう分散して荷物を置いてください。
スライドフロアの上に人が乗る行為、及び人が乗ったままスライドレールを動作させる行為は
危険を伴いますので絶対行わないでください。
走行中の振動や悪路走行等でネジが緩む可能性がありますので定期的な増し締めを必ず行って
ください。
誤った取り付け及び改造して使用した際の事故、故障、破損については、当社では一切その責任、
保証を負いかねますのであらかじめご了承ください。

付属品



車両進行方向



スライドフロア
DX 標準ボディ用

- ①×2枚
- ②×2枚
- ③×1本
- ④×1本
- ⑤×1本
- ⑥×1本
- ⑦×1本
- ⑧×1本
- ⑨×2個
- ⑩×2個

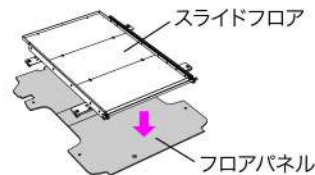
※⑤と⑥は2本とも同形状

取付工具



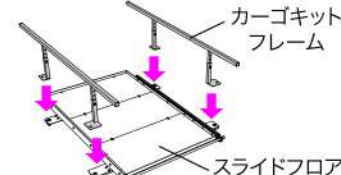
他製品を同時購入されたお客様へ

フロアパネル



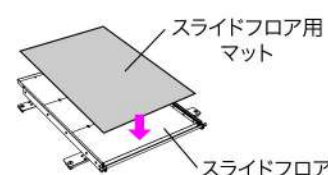
フロアパネルを先に取り付けてから
スライドフロアを取り付けます

カーゴキット(ベッドキット)



スライドフロアを取り付けた後に
カーゴキットを取り付けます

スライドフロア用マット



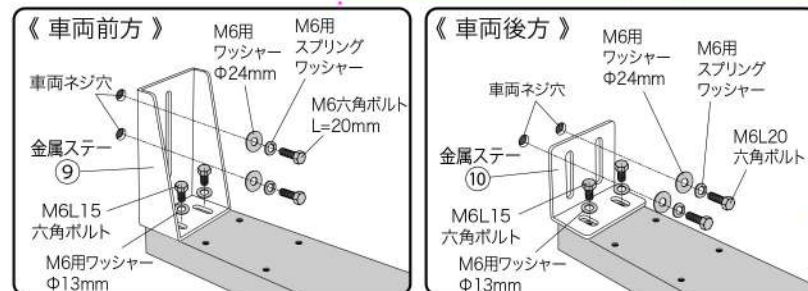
スライドフロアを取り付けた後に
スライドフロア用マットを取り付けます

スライドフロア取付順序

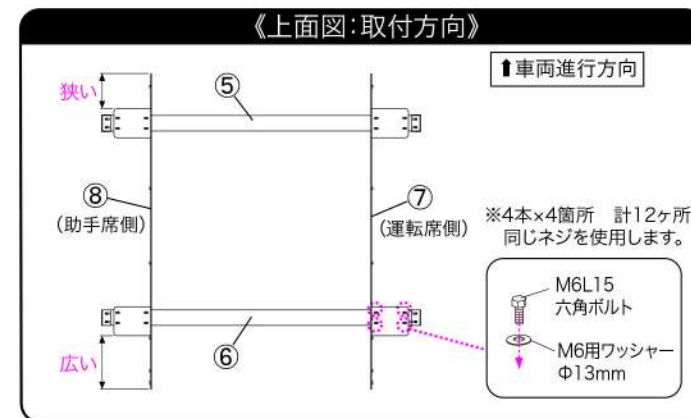
- 1 2列目シートを折りたたんでください。
車両ネジ穴の位置を目安に、角パイプ⑤、⑥を仮置きします。
このとき角パイプのネジ穴がある面を上面にしてください。

※角パイプ⑤と⑥は同寸法です。
位置は反対でも構いません。

- 2 角パイプ⑤、⑥をネジ穴面を上にして仮置きします。
金属ステー⑨、⑩を図のように取り付けて角パイプを車両に
固定してください。(左右2ヶ所共)



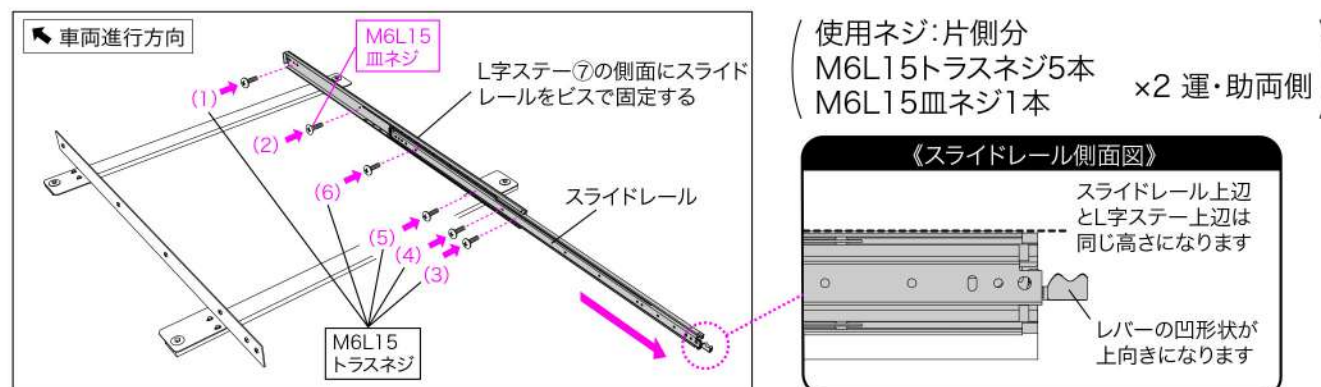
- 3 L字ステー⑦、⑧を仮組します。
角パイプ⑤、⑥の上にL字ステー⑦、⑧を乗せ、M6L15
六角ボルトにワッシャーを通して固定します。
L字ステー⑦、⑧は装着方向を確認してください。【下図参照】
このとき、各ネジは8割程度の力で仮固定してください。



角パイプの上にL字ステー
を乗せ、ネジで仮固定する

4

L字ステー⑦の側面にスライドレールを装着します。
スライドレールは重量がありますので2名で支えながら取付けを行ってください。
スライドレールは先端レバーの凹形状が上向きになりますので向きに注意ください。
ネジは(1)～(6)の手順で固定することを推奨します。
レールのスライド方法は下図のネジ固定手順詳細を参照ください。
図は運転席側になりますが、助手席側も同様に取付けてください。

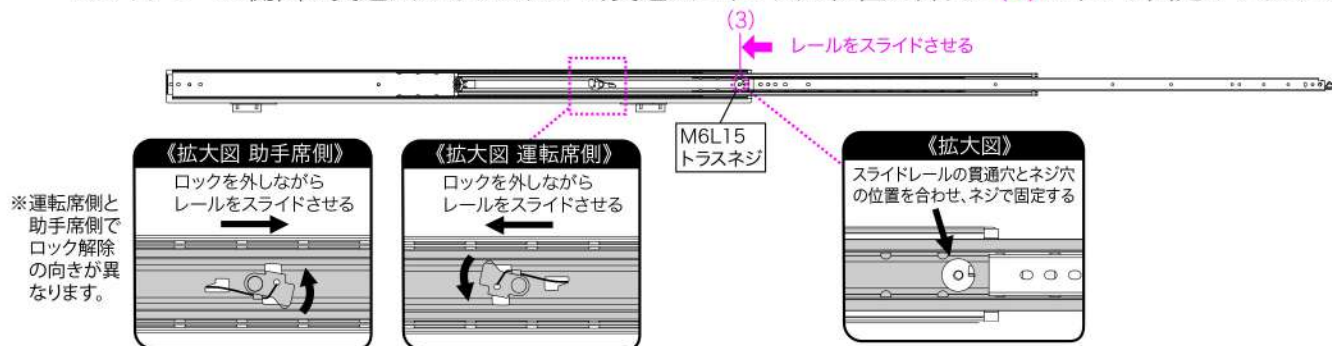


ネジ固定手順詳細 《側面図 運転席側》

1) フレームとレールの先端を揃え、レールをスライドさせ、(1)、(2)のネジを内側から仮固定してください。
いきなり本締めをすると他のネジ穴がはまらなくなる可能性が高いため、本締めは最後に行なってください。
使用ネジは(2)のみM6L15皿ネジ、その他のネジはM6L15トラスネジになります。



2) スライドレール中央にあるロックを図の向きに上げながら、スライドレールを縮める方向に少しスライドさせます。
スライドレール側面に貫通穴がありますので、貫通穴とネジ穴の位置を合わせ(3)のネジを固定してください。



3) レールを縮める方向に少しずつスライドさせながら(4)、(5)、(6)の順にネジで固定していきます。

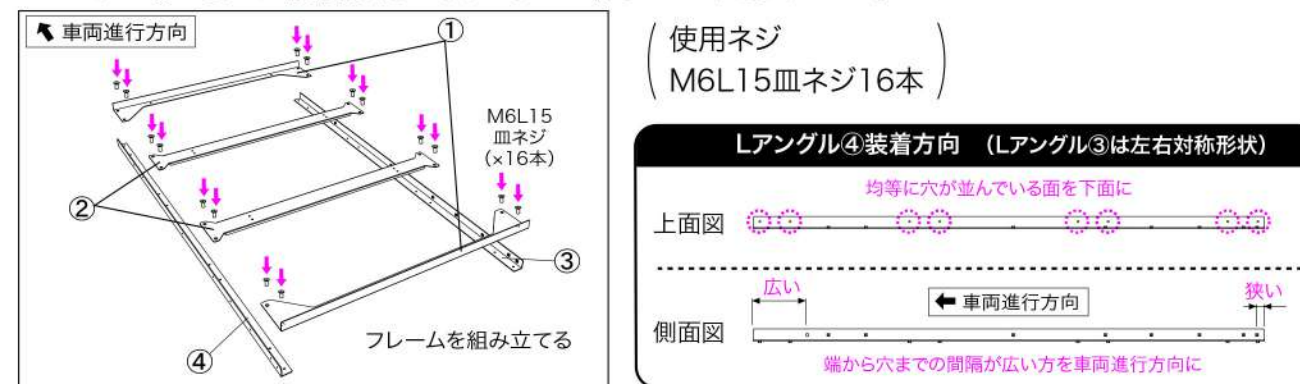


△ 注意

レールをスライドさせる際、指を挟まないようご注意ください。
ネジ位置がうまく合わない場合は一旦ネジを緩め、すべてのネジを取り付けてから増し締めをしてください。
レールを装着し終わったら動作させて動きに問題が無いかご確認ください。

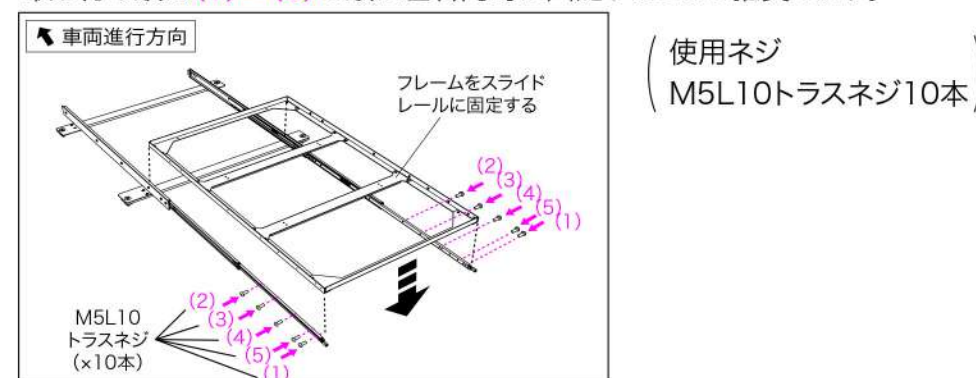
5

スライドフロアフレームを組み立てます。
Lアングル③と④には前後方向がありますので、向きにご注意ください。



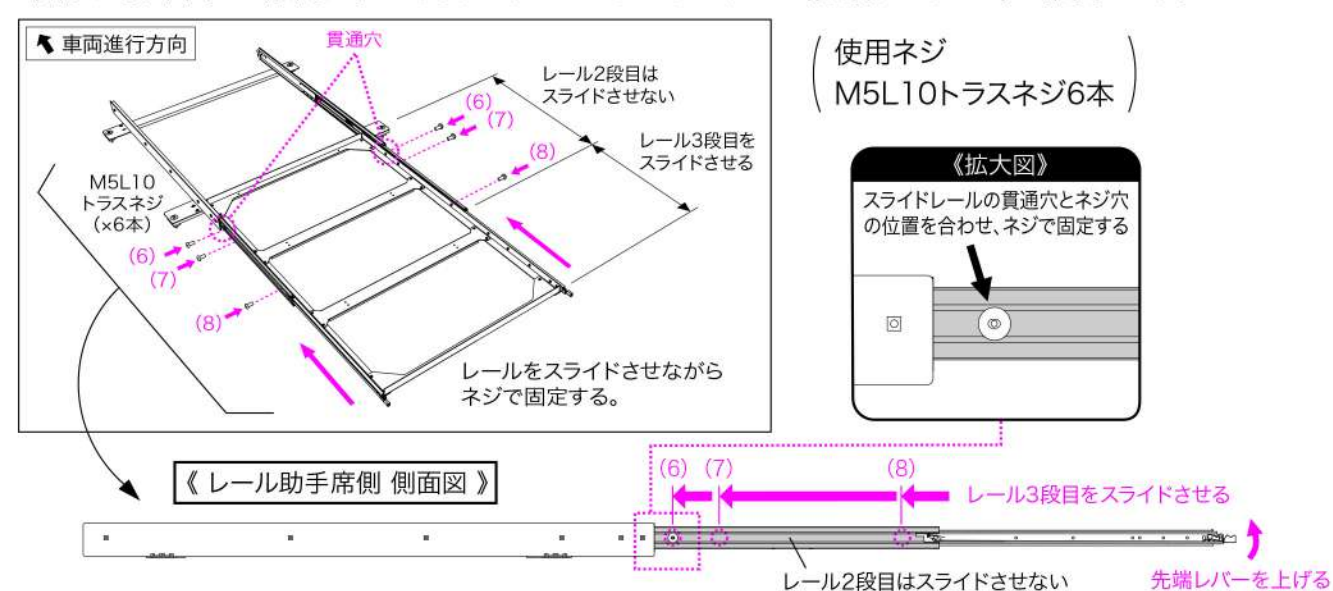
6

手順5で組んだフレームを車両に取り付けます。取付は2名以上でフレームを支えながら行ってください。
スライドレールを一杯まで引き出し、レールとフレームの位置を合わせ、車両後方側からネジを固定していきます。
ネジの取付けはまず仮固定で行い、(1)～(8)のすべてのネジがはまってから本締めをしてください。
取り付け順は(1)～(5)の順に左右同時に固定することを推奨します。



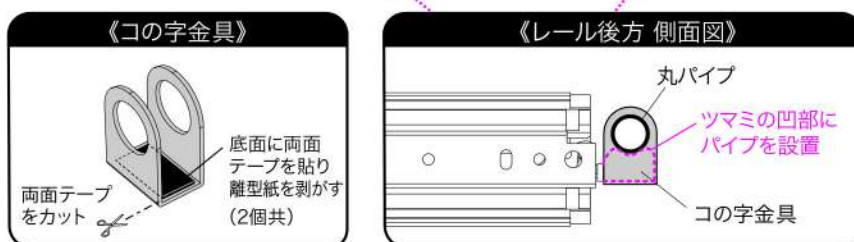
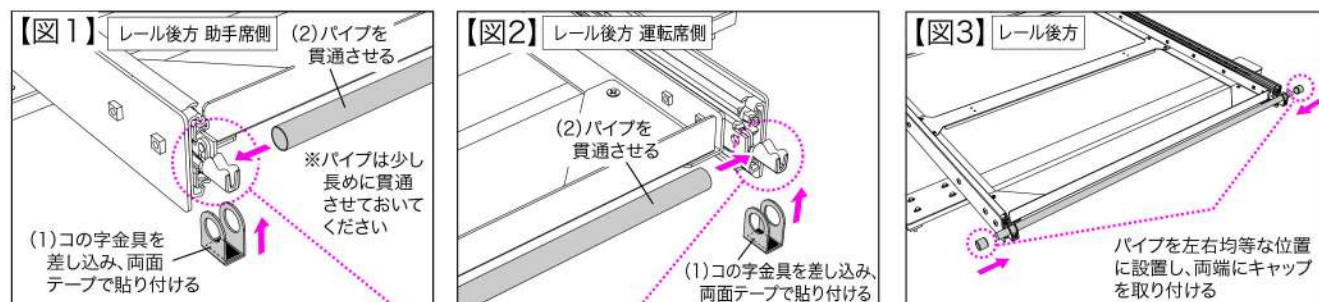
7

レールをスライドさせながらネジで固定します。
スライドレール2段目の側面に貫通穴が開いていますので、貫通穴とネジ位置を合わせるように3段目レールを少しずつ締めながら(6)、(7)、(8)の順にネジを固定していきます。
このとき、レール2段目は動かさずにレール3段目だけ動かしてください。
取付け時、車両との隙間は小さくなりますのでスタビドライバー(低頭ドライバー)を推奨します。

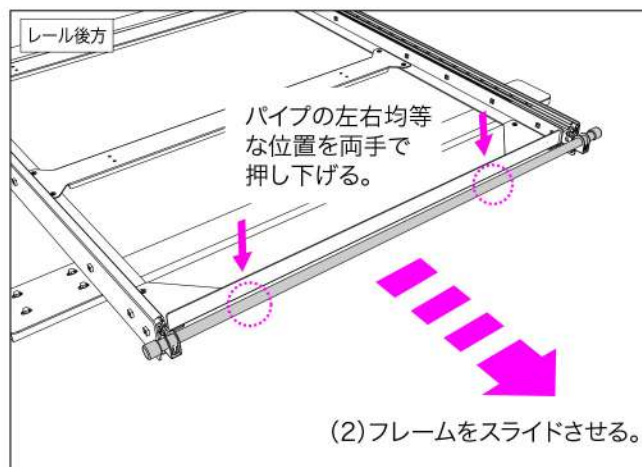


スライドフロアフレームの車両への装着は以上になります。
動作に問題無いことを確認いただき、各ネジを本締めしてください。
万が一レールの動きがスムーズではない場合、一点に負荷が掛かってしまっている可能性があります。
その場合は一度全てのネジを緩め、レールの動きを確認した上で再度ネジを本締めしてください。

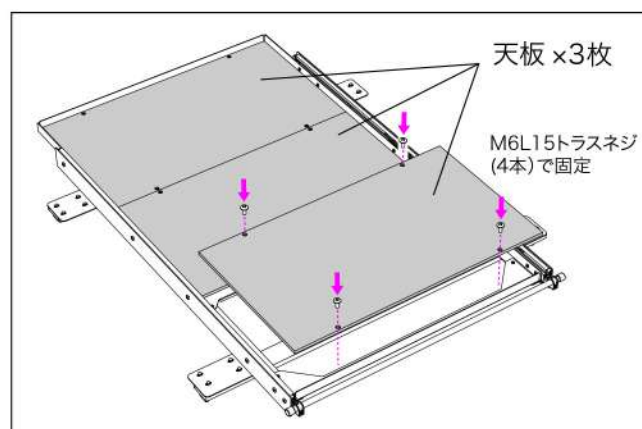
- 8** スライドレール先端にパイプを連結させます。
 コの字金具の底面に付属の両面テープをハサミでカットして貼ってください。(2個共)
 片側のスライドレール先端レバーの下にコの字金具を取付け、パイプを横から刺して固定させます。【図1】
 反対側も同様に取付けます。【図2】
 パイプを左右均等な位置に設置し、両端にキャップを取り付けます【図3】



- 9** パイプを下げることでワンアクションでレバー解除操作ができるようになります。
 パイプは両手で左右均等な箇所を押し下げるようにしてください。
 偏った場所で押し下げるとレバーのロックが片側しか外れないことがあります。
 動作に問題が無い回数動作させてご確認ください。



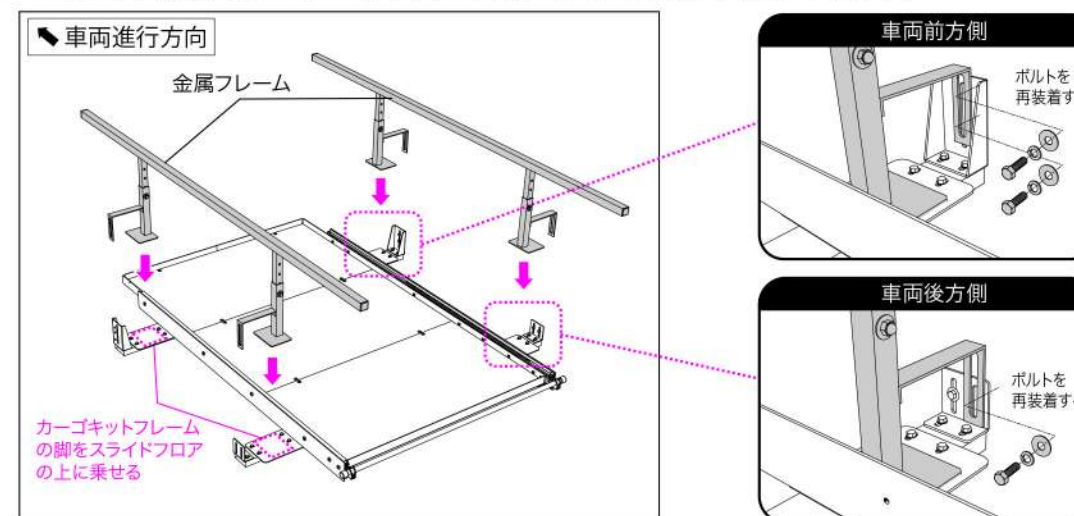
- 10** 天板をフレームに取り付けます。
 天板をフレームのネジ穴に合わせてM6L15トラスネジ(4本)で固定します。



(使用ネジ
 M6L15トラスネジ4本 ×3枚 計12本)

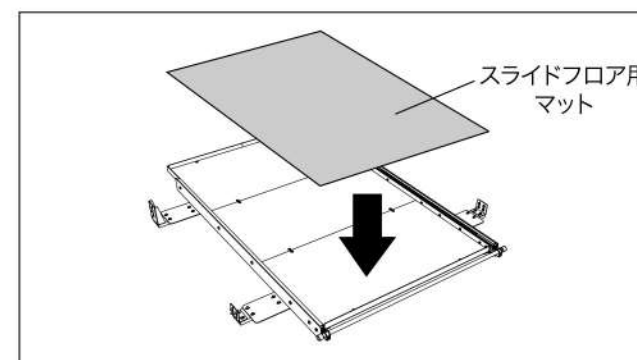
カーゴキット(ベッドキット)を同時購入されたお客様へ

金属フレームを車両に取り付けます。
 金属フレームの組み立てはカーゴキットの取付説明書を参照ください。
 手順2で装着した車両壁面の六角ボルト、ワッシャー、スプリングワッシャーを一旦外し、金属フレームの脚の穴位置を合わせ、再度六角ボルト、ワッシャー、スプリングワッシャーを使って締め付けてください。
 このとき、車両後方側のステーは下図のようにボルト1ヶ所の固定になります。



スライドフロア用マットを同時購入されたお客様へ

スライドフロア天板の上にシートを敷いてください。
 シートはよく伸ばしていただき、曲げ癖が残る場合は板等平らなものに挟んでしばらく放置するか両面テープ等で天板に固定してください。



⚠ 注意

取付作業は障害物のない安全を確保できる広く平らな場所で必ず2名以上で場所を装着を行ってください。
 エンジン停止し、トランスミッションがパーキングであることを確認し、ブレーキを確実に利かせてください。
 スライドフロアを伸縮させる際は、必ずサイドブレーキを引き、周囲の安全を確認の上ご使用ください。
 本製品の耐荷重は全体で100kgとなっておりますが製品の構造上、特に先端一点に荷重が掛からないよう荷物はなるべく分散して配置してください。想定以上の重量物を乗せた場合、製品もしくは車両の破損に繋がる恐れがあります。
 スライドフロアを伸縮させる際は絶対に手を触れないでください。手を挟むと大変危険です。特に小さいお子様にはご注意ください。
 スライドフロアに人を乗せたり、乗せたままスライドさせることは絶対におやめ下さい。
 万が一の転倒や破損によりケガをする恐れがあり大変危険です。
 故障の原因となりますので、指定された適合車両以外へのお取り付けは行わないでください。
 走行中に異常が発生した場合は、走行を中止し、安全な場所に移動して異常箇所の点検を行ってください。
 商品には万全を期していますが、万一欠品または内容に相違がある場合はお手数ですが下記までご連絡ください。

株式会社プロダックス

〒437-0051 静岡県袋井市深見129番地の1
 TEL : 0538-67-8888 FAX : 0538-67-8889